萬國人物圖

坤

亞爾默尼亞（アルメニヤ）



亞爾默尼亞(あるめにや)ハ西天竺乃西ニ在て四季ある國なるに
但し寒國也亢州邊の國上國多し右ハ西天竺ニ
屬せりといふ



亞媽港

亞媽港臥亞波爾杜瓦爾已上三國ハ皆邪法國乃屬にて人物風俗相同しとぞ亞媽港ハ唐土南海の中にあり臥亞ハ天竺乃南邊よ在て爛國なりとい又波爾杜瓦爾ハ遙に西方歐羅巴の内にて四季ある國なりとぞ

度爾格（トルコ）



度爾格ハ天竺より西北ふあたれる國にて四季ありて人倫
勇強にして武を好める國なり鄰國是がためふ併
されしこと多し也又

馬加撒爾（マカザル）



馬加撒爾ハ呂宋の南にある島國にて大熱國なり

物賤し南北乃兩極星ほ見ゆ東ハ蘇門答剌國に

同｜｜

槃朶（ハンダ）



槃朶（ばんだ）ハ蘇門答剌に近き嶋國也熱國にて風俗も
毛り如く又別也尤勇悍を好むと云

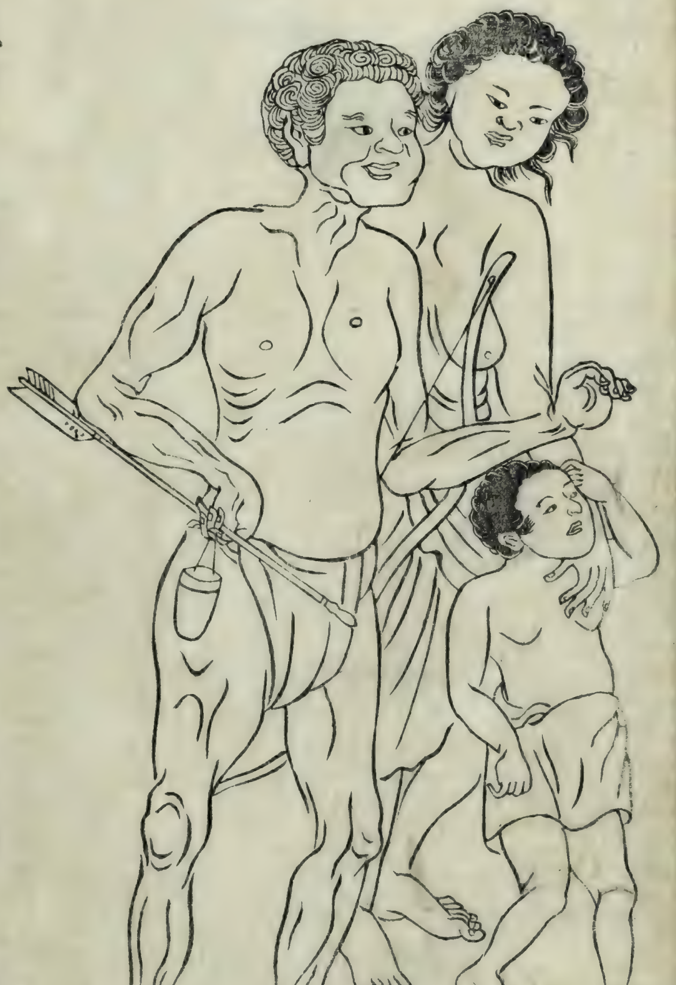
亞費利加（アビリカ）



亞貫利加ハ利未亞の内にある大國也四方皆[illegible]
くし暖國にして一年の間寒氣なく米麥肥饒なる
國なり

加拂里 カフリ





加拂里ハ利未亞の内にて大熱國に大國也風俗賤く下民ハ面色甚黒く剛強にて死を恐るゝ事を知ず愚直にて他人に奴僕と成てハ能主人に忠を尽す此故に歐羅巴乃諸國此國乃人を買取て奴僕とす此國の本國ハ莫納木太波亞といふ

爲匿亞（ギネイヤ）



爲匿亞（ぎねいや）利未亞ノ内之國乃熱國也武勇を專とし風俗ハ[illegible]

比里太尼亞



比里太尼亞ハ利未亞の内にて歐羅巴よりハ南方地中海を隔る國也最大國にて四季正しき國なりといふ

莫斯哥米亞（ムスコウビヤ）



莫斯哥未亞ハ欧羅巴の内阿蘭陀国乃東にあたる
大国にて大寒国也異類の獣畜多き水土也石史矢に
此国紙根本とし故ニ多く毛織ありといへり　此
邊の諸国總て北極地を出る事五十度或ハ六十度の間也

工答里亞（ゴンタウリヤ）



工答里亞ハ莫斯哥米亞よ並てる國よて風俗又別よ
尤大國よて寒國也石火矢ハ此國と莫斯哥米亞とよ
始まりしといふ此國の馬ハ皆驢駝なり

大泥亞（タニヤ）



大泥亞ハ歐羅巴の内にて波羅尼亞れ東にあり大寒國なり最大國にて南北に長く南ハ地中海に近く北ハ極急に近くして夏の節夜ちかりて縮く晝ちれて永し冬の節ハ夜甚永く晝甚短し海魚多く山林獸類諸國にまされ五穀寶貨豊饒にして天文暦象の測器此國ぬ最一とせらるよし阿傳ふ

翁加里亞



翁加里亞ハうんかりあともいふ此国欧羅巴の内に在て産物すくれて豊饒にて牛羊殊に繁殖として最寒国なり

波羅尼亞
ホロニヤ



波羅尼亞ハ歐羅巴の内にて阿蘭陀國の東大寒國なり此國の人禮義仁和の風俗にて國中絶て盗賊なし平生盗賊ある事を志らぬ國王も大臣も古来の國法を守てかつ變ある事なしといふ又此國ハ東南天竺の西の境に當りて如徳亞といふ國あり六千年以前聖人ありて國法を立てり其記録今に至て失る事なくして國王大臣其記録を守りて國政を執て過ちあることなしといふ最此等の國豊饒の土地なりとかや

意太里亞（イタリヤ）



意太里亞(いたりや)　以西把尼亞(いすぱにや)此二國歐羅巴(ゑうろぱ)の内にて大國也
四季ありて又意太里亞乃都を羅媽(ろうま)といふ一國あり
いはまして邪法國(じやほうこく)也と聞傳へ



齊爾瑪尼亞（ゼルマニヤ）

斉爾瑪尼亜ハ阿蘭陀國に並べる國にて寒國の大國
なり人物風俗阿蘭陀と相類す

拂郎察（フランス）



拂郎察ハ阿蘭陀國よ近し武勇軍法よ長して近國
是よりの併らま屬國となるもの多し歐羅巴よおくの
大國にて富饒乃国也最寒國也　此邑の國北極地
を出る事九五十餘度



阿蘭陀



阿蘭陀ハ歐羅巴北海の地ニあり斉爾瑪尼亞の西
鄰拂郎察の北ニ相界数國なり尤寒國ニして南北
相距る事三度也小國なり日本唐土の西北ニ當て
日本より海上一萬二三千里あり　北極地を出る事
五十四五度或五十六度

諳厄利亞（インギリヤ／ヱンゲレス）



諸厄利亜ハ阿蘭陀國乃西海中の島國也尤寒國
にして風俗阿蘭陀人よ似く甚種又異あり歐羅巴に
屬す

撒兒木



撒兒木ハ略してざるもといふ此國も西天竺の北方に在て最寒國也國人武勇にて獸類をとりて多き氷土なり



阿勒戀（アロレン）

阿勒戀ハ南亞墨利加の内の大國にて其人武勇を好めり此國ハ世界第一の大河有てひろさ日本の數十里に相あたるといへり熱國にて日本よりハ東南にあたれり阿の字を略して勒戀とも云

加拿林



加拿林ハ亞墨利加の内にある大國也四季有といへども暖氣の國にて賤しき風俗なり或ハ加納連とも書と

亞瓦的革（アガレカ）

亞瓦的革（りがまり）馬瓦的革（まがもり）ともいふ南亞墨利加の内にあり四季にて暖國なり人物勇強なりといふ淡婆姑草（たばこさう）ハ此國より始といへり

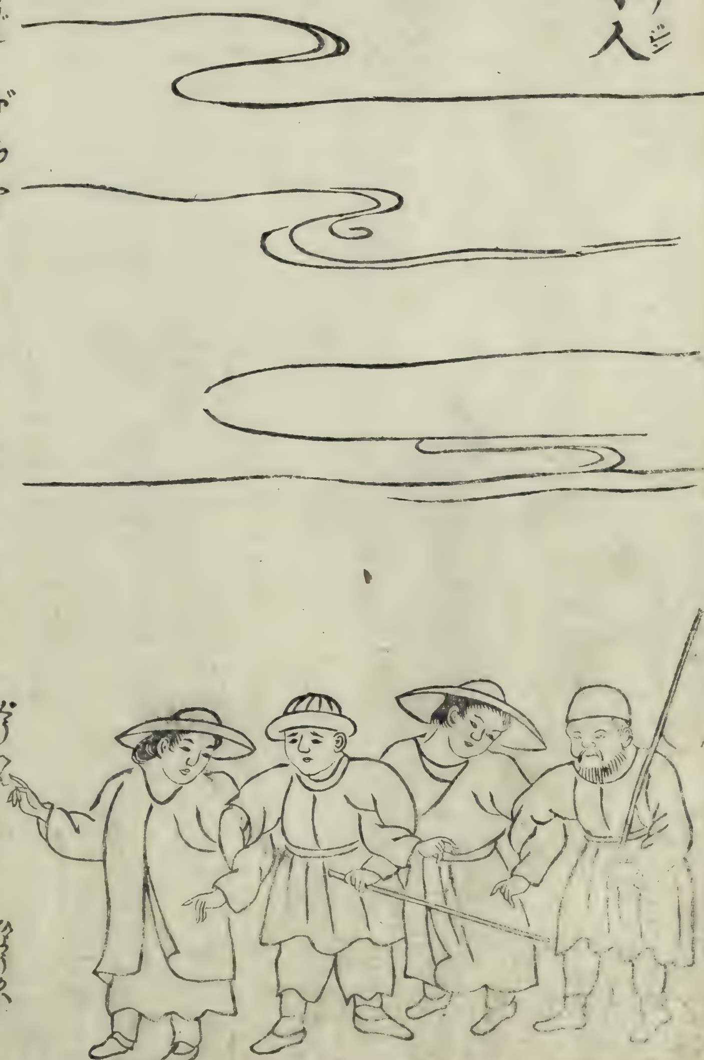


伯剌西爾（ハラジイル）



伯刺西爾ハ南亜墨利加の東邊ニ在て熱國なり
人倫の作法もあらぬ奸勇ありて人を殺し炙て食ふ
以前ハ諸國の人往来し交易する事多き故ニ
かく人倫の作法を知る人を食する事なしといへり

小人(セウジン)



小人(せうじん)ハ波智亞(がらや)といふ國也歐羅巴東北の隅邊北の方氷海(ひようかい)に近き所地也太寒國にて半年晝(ひる)の續(つゞ)き半年ハ夜の續くと云人の長(たけ)一尺二三寸と云傳ふ然れ共實(じつ)ハ二尺有餘也といへり唐土の燕丹(えんだん)子[illegible]



長人（チャウジン）



長人ハ智加といふ国也南亜墨利加の内にあり此国に相並ひて巴太温といふ国も人間長大なりといふ凡其長此方の一丈二尺といへりいづれも日本の巽の方にあたり四季あり風俗も勇強にして弓矢をよくしいつも其矢長さ六七尺といふ

右四十二國人物畫圖ハ當時蠻人紅毛等交易往來ノ
諸國人物ヲ以テ彼國ノ畫工ノ圖セシヲ寫シテ長崎畫師ノ
圖畫セシヨリ世ニ弘マル事ト成又此人物ノ外猶又奇異
ノ國多シト云𪜈蠻人紅毛ノ往來無シテ未タ其傳不分明
者素ハ除之其始四十國トス後人增加ヘテ四十二トス故ニ以四十
二名之者也圖考ハ長崎古老ノ談說ヲ以テ撰述焉

享保五年庚子孟春穀旦

東武江都
渕梅軒藏板